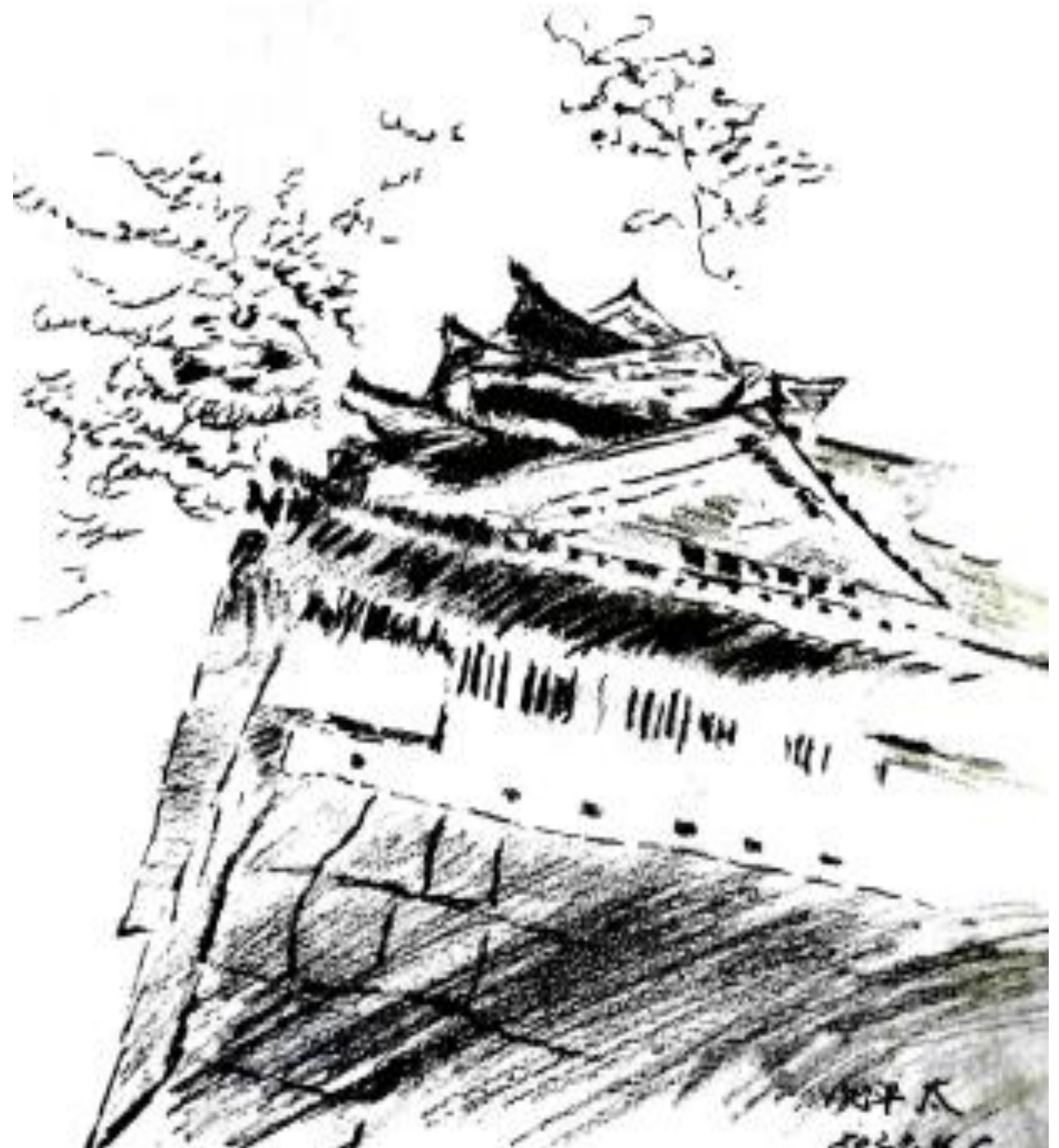


# 閣守天柳川

2023年11月号



第8回例会 2023年11月15日(水) 投句締切分

お題 「賞」

真鍋心平太 選

- 賞状の始末に困る終活で  
金婚賞ワイフ欲しがるダイヤ数珠  
金賞が残念賞になる無念  
賞状の裏に涙と汗の膏  
翔平はシーズン後も賞タイム  
赤い絨毯名だたる面々の授賞式  
物価高賞味期限近く買い  
運動会賞はなくても頑張った  
わたくしに賞味期限はありませぬ  
芥川賞に絞ってました車椅子  
ダイヤ婚妻に感謝の努力賞  
猛暑にも負けなかったという賞を  
エンブレムだけに終わったあの若気  
(五客)
- 佳5 昔から負けてばかりの賞レース  
佳4 ルージュ引き賞味期限を引き延ばす  
佳3 ノーベル賞キュリー夫人が困ってる  
佳2 褒められて風の絵具で虹を描く  
佳1 恩返し賞は要らぬと母介護
- ルイ  
青鬼堂一宇  
久世高鷲  
山野寿之  
勸兵衛  
波部珀兎  
加山勝久  
船木しげ子  
平川柳  
小林満寿夫  
井澤壽峰  
信子  
武智三成

江崎紫峰  
島根写太  
岩原一角  
平川柳  
山野寿之

(三才)

- 人 ひび割れのコップに注ぐ高望み ちさと  
地 努力賞どあたりかと考える ルイ  
天 日本の出汁は世界の助演賞 島根写太  
軸 賞状で名を副賞で実を取り 真鍋心平太

(選評)

人の句

ひび割れたコップに普通は大事なものは入れない。  
そこにあきらめきれない高望みを入れると言っ。  
割れてしまわないようにいつまでも大事にしたい。

地の句

世間にはいろんな賞があるが、  
貰える人と貰えない人との差はどこにあるのだろう。  
言われてみればよくわからないものがほとんどだ。

天の句

出汁は決して主役にはなれないがなくてはならない存在。  
日本という国も出汁と同じように主役でなくていいから  
なくてはならない永遠の脇役でありつつきたいものである。

# お題「団子」

互選

1点

団子食ベススキに会釈月見する  
彼岸花生まれ変つて団子喰う  
名月に見惚れるわたしと団子と

ちさと

平川柳

信子

春田敏晴

小林満寿夫

ちさと

波部珀兎

春田敏晴

島根写太

江崎紫峰

山野寿之

青鬼堂一宇

信子

加山勝久

小林満寿夫

加山勝久

ルイ

井澤壽峰

ルイ

勘兵衛

2点

仏壇に聞いてからする盗み食い  
親子の頭お団子二個で瓜二つ  
オセロ出来るね黒と白の団子  
親に似た団子っ鼻で人気者  
弱虫で僕は惨めな団子虫

正真正銘母子の団子鼻

大富豪宇宙から見る泥団子

来年はもつと工夫をだんごつ粉

京しにせ団子一筋二百年

緋毛氈ダンゴの鼻も高くなる

花よりも団子と言われ夢しばみ

団子たち丸められては食べられる

一つ毎母の味染む団子汁

3色の団子が誇る没個性

物事を丸くおさめる団子かな

5点

団子たち串に刺されて体を成す  
プーチンを鬼退治するきび団子  
嫁はんがミートボールになつていく  
次の世は空を飛びたいダンゴ虫

勘兵衛

船木しげ子

真鍋心平太

島根写太

江崎紫峰

久世高鷲

真鍋心平太

久世高鷲

波部珀兎

武智三成

6点

物価高みたらし団子小くなる  
団子鼻譲ってくれた父母感謝  
粒あんどきなこで団子甘やかす

8点

花よりも団子で生きて傘寿過ぎ  
誰一人ついて来ませんきび団子

10点

世の定め団子レースでほぼ決まる

得点があるものをすべて点数順に掲載しています。  
得点が空白のものは前行の句と同得点です。

今月の投句者（19名）

久世高鷲

井澤壽峰

信子

加山勝久

波部珀兎

山野寿之

岩原一角

島根写太

平川柳

春田敏晴

武智三成

ルイ

江崎紫峰

小林満寿夫

真鍋心平太

勘兵衛

舟木しげ子

青鬼堂一宇

ちさと

今月は新しくちさとさんにご参加頂き一九名になりました。  
ありがとうございます。

## 見返り美人

真鍋心平太

先月は武智三成さんのフェルメールの互選句で感想文、コメント投稿ともに随分盛り上がった。真珠の耳飾りの少女が振り返りながら大きな目でこちらを見ているのだが、日本にも菱川師宣の「見返り美人」という有名な浮世絵がある。子供の頃切手の蒐集に興味にされていた方ならすぐに思い浮かぶだろう。美人が振り返ることで思いつくのは、次のような詩である。

そんなわるいいたづらをする人は  
もうあそんであげませんよ。  
君は振り返って 僕をたしなめ  
うるはしい眸でにらんだ。

三十年後のいまも猶僕は  
顔を真っ赤にして途惑ふ  
そのときの言譯のことばが  
いまだにみつからないので。

(金子光晴)

三十年後どころか、五十年後のいまも見つからなくてただただ切ない。

サイトのコメントに投稿したようにフェルメールの絵を描いてみた。川柳も絵を描くことも、言葉を置き色を置いて何かを創り出すということでは同じである。自分の思いが形になっていく過程が楽しい。

毎日「幸福」という言葉が連呼されているがうるんな言葉である。耳にしてそらぞらしく、口にしてためらわれる。幸田露伴は「文明の庫」という子供向けの文章の中で「幸福とは必ずその手で作り出されるものである。」と書いているが、それが正しい。この歳になって子供心に帰ってそのことを実感ながら毎日を送っている。

ということと巻末の絵は「真珠の耳飾りの少女」の模写である。フェルメールの青に出会って頂ければ幸い。

## 新年度よりウェブ天守閣拡充のご案内

本年4月に稼働以来早や半年を過ぎました

おかげさまで、句会運営は毎月

1. お題を設定する。
2. 題詠の選考をする。

披講がすんだら

3. 題詠と互選の披講結果を会報原稿にコピペする。

だけで、あとは披講、会報の発行まですべてシステムにまかせておけば良い。

という風に安定してきました。

そこで、本日は新年度からのウェブ川柳天守閣拡充のご案内です。お題を増やしても、題を設定するだけで運営の負担はほとんど増えないので内容を充実させて2024年度を迎えたいと存じます。

新年1月より出題数を

お題1、お題2、雑詠、の3つと互選2つの計5つの出題とし、互選のうちひとつは短句（七七句）とします。

短句は七七、14音句です。五七五、17音の句よりさらに切れ味が求められます。

関西では天守閣会長の久保田元紀氏が普及に努められ、武智三成さんが遺志を継いでおられます。ウェブ川柳天守閣でも改めて一緒に展開をしたいと思えます。武智三成さんが都合のよい月には選者をお願いすることを考えております。

お題1、2は会員の皆様に持ち回りをお願いしたいと思っております。雑詠は心平太選、互選1は従来通りです。

今月の例会終了後に

サイトのメニューに「6. お題と選者一覧」を追加して更新します。「実行」ボタンを押すと当月以降のお題と選者様の一覧表が表示されます。各月のお題1、2にお願いしたい選者様を記載して居りますので、お願いした選者様には「お題を入力する」ボタンでログインしてご自分のお題を入力して頂くようにお願いしたいと思います。入力して頂くと直ちに一覧表に反映されるので、会員の皆様は適宜この一覧表をご覧頂今後の例会予定を確認頂けます。

会報末尾のページで次月のお題のご案内をするのは従来通りです。サイトを更新時にはあらためてご連絡します。

それでは今後ともウェブ川柳天守閣をよろしく願います。

# 第8回 ウェブ川柳天守閣 ご案内

お題 「遙か」 真鍋心平太 選  
「感」 互選  
(投句 各 2 句)

投句開始 2023年11月9日(木) から  
投句締切 2023年11月15日(水) まで

互選投票 投句締切後下記の期間内に投票して下さい。  
11月16日(木) ~ 11月19日(日)

披講発表 11月20日(月) から随時閲覧可能になります。

左記の投句、互選投票、結果発表の閲覧は  
下記 URL から可能です。

[http://excellan.kir.jp/ten\\_reikai/web\\_siyu\\_menu.php](http://excellan.kir.jp/ten_reikai/web_siyu_menu.php)

投句、互選投票は会員登録が必要です。

会員登録は下記 URL より

[http://excellan.kir.jp/ten\\_reikai/id\\_make.php](http://excellan.kir.jp/ten_reikai/id_make.php)

スマホは下記 QR コードから



投句・閲覧



会員登録



鉛筆画 心平太

(クリックすると大きくなります。)

二〇二三年毎月二五日発行

ウェブ川柳天守閣会報

(発行責任者 真鍋心平太)

(編集人 真鍋心平太)

(事務所)

〒 520-0054

滋賀県大津市逢坂一丁目8-1

サンルシエル大津607号室

川柳天守閣

Tel・fax 077(532)4211

携帯 080(2672)4446